東日本大震災復興支援

平成２４年度　全国中学校体育大会
第４３回全国中学校柔道大会要項

１　目　　的　　この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く柔道実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものとする。

２　主　　催　　(公財)日本中学校体育連盟　(公財)全日本柔道連盟　神奈川県教育委員会　川崎市教育委員会

３　主　　管　　関東中学校体育連盟　神奈川県中学校体育連盟　川崎市中学校体育連盟　神奈川県柔道連盟
川崎市柔道協会

４　後　　援　　文部科学省　全日本中学校長会　全国都道府県教育長協議会　全国市町村教育委員会連合会
(社)日本ＰＴＡ全国協議会　日本私立中学高等学校連合会　ＮＨＫ　全国新聞社事業協会
朝日新聞社　毎日新聞社　(公財) 講道館　関東柔道連合会　神奈川県公立中学校長会
川崎市中学校長会　(公財)神奈川県体育協会　(公財)川崎市スポーツ協会
神奈川県ＰＴＡ協議会　川崎市ＰＴＡ連絡協議会　神奈川新聞社　tvk

５　会　　期　　平成24年8月21日（火）～24日（金）

21日（火）	開会式	12時00分～	女子団体戦	13時00分～
22日（水）	男子団体戦	9時00分～		
23日（木）	女子個人戦	9時00分～		
24日（金）	男子個人戦	8時30分～	閉会式	16時35分予定

場所 日	川崎市とどろきアリーナ 競　　技	川崎市立宮内中学校体育館 計量及び柔道衣点検	川崎市とどろきアリーナ玄関 受　　付
20日 (月)		【女子団体戦出場者】 14:00 ～ 14:50 非公式計量 15:00 ～ 16:00 公式計量・柔道衣点検	9:00 ～12:00 運営役員 12:00 ～13:00 来賓・役員 都道府県委員長 12:30 ～15:00 選手・監督
21日 (火)	10:00 ～10:30 審判会議　会館とどろき　会議室 10:50 ～11:30 監督会議　会館とどろき　会議室 12:00 ～ 12:45 開会式 **13:00 ～ 17:00 【女子団体戦】** 17:15 ～ 17:30 女子団体戦表彰式	【男子団体戦出場者】 14:00 ～ 14:50 非公式計量 15:00 ～ 16:00 公式計量・柔道衣点検	8:20 ～ 来賓・役員 9:00 ～15:00 選手・監督 ※団体戦出場者は、受付を済ませ、開会式に必ず参加すること。
22日 (水)	7:50 ～ 開場 8:30 ～ 8:50 審判打合せ **9:00 ～ 16:00 【男子団体戦】** 16:15 ～ 16:30 男子団体戦表彰式	【女子個人戦出場者】 ○44・48・52kg級 8:30 ～ 9:15 非公式計量 9:15 ～ 10:15 公式計量・柔道衣点検 ○57・63・70・70kg超級 10:30 ～ 11:15 非公式計量 11:15 ～ 12:15 公式計量・柔道衣点検	8:20 ～ 来賓・役員 7:50 ～15:00 選手・監督
23日 (木)	7:50 ～ 開場 8:30 ～ 8:50 審判打合せ **9:00 ～ 16:30 【女子個人戦】** 16:40 ～ 16:55 女子個人戦表彰式	【男子個人戦出場者】 ○50・55・60・66kg級 8:30 ～ 9:15 非公式計量 9:15 ～ 10:15 公式計量・柔道衣点検 ○73・81・90・90kg超級 10:30 ～ 11:15 非公式計量 11:15 ～ 12:15 公式計量・柔道衣点検	8:20 ～ 来賓・役員 7:50 ～15:00 選手・監督
24日 (金)	7:30 ～ 開場 8:00 ～ 8:20 審判打合せ **8:30 ～ 16:00 【男子個人戦】** 16:15 ～ 16:30 男子個人戦表彰式 閉会式	※超級出場者も必ず計量すること。	7:30 ～ 来賓

6　会　　場　『川崎市とどろきアリーナ』
〒211-0052　川崎市中原区等々力１番３号　℡ 044-798-5000
※　審判会議は、「会館とどろき会議室」
※　監督会議は、「会館とどろき会議室」

7　参加資格　（１）参加者は、各都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、校長および都道府県中学校体育連盟会長が参加を認めた１校単位で編成されたチームおよび個人とする。
（２）年齢は、平成９年（1997 年）４月２日以降に生まれた生徒に限る。
（３）前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の６月 30 日までに、各都道府県中学校体育連盟を通して、(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
（４）開催地は団体男女各２チーム・個人男女各階級２名の参加を認める。
（５）夏季大会に限り、同一年度内の参加は全競技を通じて、一人一回とする。
（６）参加資格の特例
①　学校教育法１３４条の各種学校（１条校以外）に在籍し、各都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
②　参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
ア　全国大会の参加を認める条件
（ア）（公財)日本中学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
（イ）生徒の年齢および修業年限が、我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
（ウ）参加を希望する学校においては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教師の指導のもとに、適切に行われていること。
イ　全国大会に参加した場合に守るべき条件
（ア）全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
（イ）全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
（ウ）大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
（７）個人情報の取り扱い（利用目的）
大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、（公財）日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。又、取得した個人情報は競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

8　参 加 料　参加選手一人につき　2,000 円とする。

9　引 率 及 び 監 督　（１）参加生徒の引率者・監督は、当該校の校長・教員(非常勤講師は除く)とする。
（２）大会では外部指導者（コーチ）をおくことができる。ただし、外部指導者（コーチ）は出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者（コーチ）確認書」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込時に提出すること。ただし、当該校以外の中学校教職員は外部指導者（コーチ）にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者（コーチ）にはなれない。
コーチとは当該校の監督でない教職員〔内部コーチ=指導者〕・それ以外〔外部指導者（コーチ）=指導者〕とする。日本中体連では「外部指導者（コーチ）」と定義づけている。
１校につき１名を認めるので、所定の用紙を用いて届け出ること。【様式６】
外部指導者（コーチ）の条件とは次の通りである。
①　当該校の校長が認めた者。
②　年間を通じ、日頃から学校の部活動を指導している者。
③　中体連の大会運営に関して、理解を示し、協力的な者。
④　中学校の教職員でないこと。
⑤　審判員に準じた服装をすること。
※　大会運営上支障をきたすと大会本部が判断した場合は、会場より退場させることもある。
（３）審判員に準じた服装をすること。
（４）引率者の特例
全国中学校体育大会の個人競技への生徒参加について、校長・教員が引率できず校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率を認める。（別紙「全国中学校体育大会引率細則」参照）

10　参加数　（1）団体戦は、各都道府県１チーム。開催地１チームの合計 48 チームとする。

開催地	北海道	東　北	関　東	北信越	東　海	近　畿	中　国	四　国	九　州	合　計
1	1	6	8	5	4	6	5	4	8	４８

①　団体戦のチームは、１校単位で編成したチームとする。
②　男子チームの人員は、監督１名・コーチ１名・選手７名以内とする。
③　女子チームの人員は、監督１名・コーチ１名・選手４名以内とする。

（2）個人戦は、男子８階級、女子７階級で各階級とも各都道府県１名。開催地は各階級とも１名の、各階級合計 48 名とする。
①　選手には、監督・コーチどちらか１名が付き添うこと。
②　体重区分は次の通りとする。

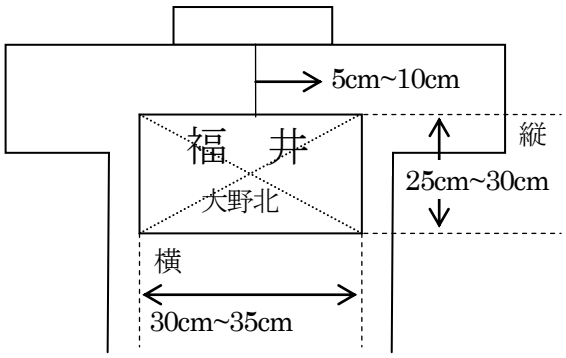
・男子　50kg 級(50kg 以下)　55kg 級(50kg 超～55kg 以下)
60kg 級(55kg 超～60kg 以下)　66kg 級(60kg 超～66kg 以下)
73kg 級(66kg 超～73kg 以下)　81kg 級(73kg 超～81kg 以下)
90kg 級(81kg 超～90kg 以下)　90kg 超級(90kg 超)
・女子　44kg 級(44kg 以下)　48kg 級(44kg 超～48kg 以下)
52kg 級(48kg 超～52kg 以下)　57kg 級(52kg 超～57kg 以下)
63kg 級(57kg 超～63kg 以下)　70kg 級(63kg 超～70kg 以下)
70kg 超級(70kg 超)

11　競技規則　（1）国際柔道連盟試合審判規定及び同「少年大会申し合わせ事項」による。
（2）優勢勝ちの判定基準は次のとおりとする。
団体戦
ア、「有効」または「指導２」以上とする。得点差がない場合は「引き分け」とする。
イ、チーム間の内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦においては、得点差がない場合延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。
個人戦
ア、「有効」または「指導２」以上とする。得点差がない場合、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。
（3）試合時間は、団体戦・個人戦とも３分間とする。
延長戦（ゴールデンスコア）は１分３０秒とする。
（4）柔道衣は白色とし、女子の黒帯は白線入りとする。
（5）（公財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

12　計量・柔道衣点検　計量および柔道衣点検は、下記の方法にて行う。
（1）【計　　量】
①　公式計量の前に非公式計量（仮計量）を行うことを認める。
②　非公式計量では、指定時間内に自由に体重を測定することができる。
③　公式計量は指定された時間内に１回とし、再計量は一切認めない。
④　公式計量の服装は、男子は下穿き、女子はＴシャツと下穿きの着用を認める。なお、下着の着用は認めるが、包帯サポーター等の着用は一切認めない。
ア　団体戦　○チームごとに登録選手全員が測定を行うこと。
○公式計量には監督が立ち会うこと。
○順番の入れ替え等があった場合は通知する。
イ　個人戦　○定められた階級の体重区分内にない者は失格とする。
○監督は計量場所には入れない。(指定場所にて待機すること。)
※別室計量が必要なものはあらかじめ申し出ること。
（2）【柔道衣点検】
①　公式計量に引き続き柔道衣点検(女子服装検査)を行う。
②　柔道衣に必ずゼッケン（学校名・名字入り）を縫い付けて出場すること。
ア　布地は白（晒、太綾）
イ　サイズは横 30～35㎝、縦 25～30㎝
ウ　名字（姓）は上側 2/3、学校名は 下側 1/3。
エ　書体は太字ゴシック体とする。(明朝または楷書でもよい)
男子は黒色、女子は濃い赤色。
オ　縫い付け場所は襟から５～10㎝下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
※平成 22 年 12 月 24 日付け、(公財) 全日本柔道連盟通知「本連盟主催大会における柔道衣企画の取り扱いについて」に基づき、今年度の全国中学校柔道大会については、現規格、新規格いずれの柔道衣の使用も認める。

③　女子は、上衣の下に白色又は白に近い色の半袖で無地のＴシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。
④　柔道衣コントロールの際は、試合時に着けるサポーター等を着用して受けること。
⑤　胸マーキング等について、道場名等は不可とする。

【例】



13　競技方法　　（1）団体戦
①　男女とも、参加48チームを、３チームずつ16組に分け、各組でリーグ方式を行い、各組の１位16チームによって決勝トーナメント方式を行う。
②　２チーム間における対抗方式は、男子は１チーム５人、女子は１チーム３人による紅白点取り試合方式で行う。
③　チーム編成は、男女とも体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替えおよび、一度退いた選手の再出場は認めない。
※選手変更は基本的に、前試合開始までに所定の場所にて受け付ける。
④　リーグ方式の順位は、次の方法によって決定する。
ア　チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。
イ　アにおいて同等の場合は、勝ち数の合計による。
ウ　イにおいて同等の場合は、勝ちの内容により決定する。
エ　ウにおいて同等の場合は、負け数の合計による。
オ　エにおいて同等の場合は、負けの内容により決定する。
カ　オにおいて同等の場合は、１名による代表戦を１回行い、決勝トーナメント方式への出場チームを決定する。（３校同等の場合は、代表者３名によるリーグ方式を行う。）
⑤　トーナメント方式の順位は、次の方法によって決定する。
ア　チーム間における勝ち数による。
イ　アにおいて同等の場合は、内容により決定する。
ウ　イにおいて同等の場合は、１名による代表戦により決定する。
（2）個人戦
①男女とも各階級48名までによるトーナメント方式で行う。

14　表　　彰　　（1）団体戦
①　優勝校には、賞状・優勝旗・優勝杯・優勝トロフィー・メダルを授与する。
優勝旗・優勝杯は持ち回りとし、翌年の大会で返却し、レプリカ・バナーを授与する。
②　準優勝校・第３位校（２チーム）には、賞状・トロフィー・メダルを授与する。
③　第５位校（４チーム）には、賞状を授与する。
④　第５位までの入賞を除く決勝トーナメント戦出場８チームに敢闘賞を授与する。
（2）個人戦
①　各階級第１位～第３位までの４名に賞状・トロフィー・メダルを授与する。
②　第５位の４名に敢闘賞を授与する。

15　参加申込　　（1）申し込み方法
①　参加校及び参加選手は別紙申し込みの手順により、必要書類及び参加費をそろえ各都道府県委員長に提出のこと。※参加費については各都道府県にて一括して所定の口座に納付のこと。
②　各都道府県委員長は、参加選手一覧表を各都道府県予選会後すぐに E-mail にて、平成24度全国中学校体育大会 第43国中学校柔道大会実行委員会事務局まで送付する。
※送付期限　各都道府県予選大会後すぐ
※メールアドレス（申込専用アドレス）【kanagawazenchujudo2012@yahoo.co.jp】
※公式ホームページ ＵＲＬ　　http:// kanagawakanto.web.fc2.com

③　各都道府県委員長は下記書類を全て揃え、第43回全国中学校柔道大会実行委員会事務局まで送付する。

ア　第４３回全国中学校柔道大会申込書　　２部
イ　コーチ確認書（学校ごとに１部）　　【様式6】
ウ　引率者・監督者報告書　　【様式7】
エ　選手・監督・コーチＩＤカード原本（写真貼付）
オ　団体戦男女出場校集合写真・監督の抱負
カ　都道府県委員長・平成25・26・27年度開催地視察員・見学者用ＩＤカード原本（写真貼付）
キ　参加全選手分参加費振り込み確認書（金融機関利用明細書）
※申込期限　　平成24年 8月 6日（月）
※期限を厳守のこと、手続き上の不備があった場合は全て、委員長対応となる。

（2）申込先

〒221-0855 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 神奈川県立スポーツ会館
平成24度全国中学校体育大会神奈川県実行委員会
第43回全国中学校柔道大会事務局　　担当者　福井　　学
TEL　045-317-3781　FAX　045-317-3791
E-mail【kanagawazenchujudo2012@yahoo.co.jp】

振込先

振込先口座	横浜銀行　相模原駅前支店 普通口座　６０５６３７５
口座名義	第43全国中学校柔道大会実行委員会 事務局長　　福井　　学（フクイ　マナブ）

（3）申込み必要書類
①　大会申込書　　５枚綴り（内４枚を専門委員長に提出）
②　団体戦出場チーム写真　１枚(サービス版で、監督・全選手を撮影したもの)
③　選手・監督・コーチＩＤカード　　各１枚（写真貼付のこと）
④　コーチ確認書　　１部（必要に応じて　【様式6】
⑤　引率者・監督者報告書　１部（必要に応じて）　【様式7】
⑥　大会参加費　　一人２，０００円
※　詳細は別紙『申込要項』参照のこと。

（4）（公財)全日本柔道連盟登録者は、登録番号を申込書に記入すること。
（5）ブロック長は、8月10日（金）までにブロック順位をE-mailにて報告すること。

16 諸 会 議　（1）審判会議　　8月21日（火）10:00『会館とどろき大会議室』
（2）監督会議　　〃　　10:50『会館とどろき大会議室』
（3）(公財)日本中体連柔道競技部長会　8月23日（木）18:00『会館とどろき会議室』

17 宿　泊　（1）宿泊については、別紙宿泊要項による。適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。(指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めません)
（2）申し込みは、直接下記あて8月4日（土）必着で申し込むこと。また、問い合わせ等も、直接下記に行うこと。
（3）申込先

〒231-0007　神奈川県横浜市中区弁天通６－８５宇徳ビル７F
『株式会社　近畿日本ツーリスト横浜教育旅行支店』
「第43回全国中学校柔道大会係」　℡045-201-6551　FAX045-201-9930

18 そ の 他　（1）選手変更について
①　団体戦
ア　大会申込書提出後、選手の病気・負傷等で選手変更を必要とする場合は、所定の変更届に必要事項を記入の上、当該校の校長から理由書を添えて提出すること。
イ　アによる変更届は大会開会式前日までに、当該県の専門委員長より提出すること。
※　提出先は、大会事務局又は大会受付とする。
ウ　試合当日は、登録選手の交替のみとし、体重順に編成替えをすること。
②　個人戦
ア　大会申込書提出後、選手の病気・負傷等で選手変更を必要とする場合は、所定の変更届に

必要事項を記入の上当該校の校長から辞退届を各都道府県専門委員長に提出し、替わりの選手を当該県の推薦により出場させることができる。専門委員長は大会事務局に文書で報告すること。

イ　新しい申込書は、監督会議までに、大会事務局に提出すること。それ以後は受け付けない。

（２）大会期間中の負傷・疾病等については、応急手当のみ行う。また、本大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。参加者は健康保険証を持参することが望ましい。（健康保険証が無い場合は保健医療が受けられない場合がある）

（３）個人戦出場者は、大会終了後順次、（公財）全日本柔道連盟主催の体力測定を受けること。

（４）同一校から個人戦のみに１名が出場するとき、または２名出場するが体重区分が３段階以上（55kg 級と 73kg 級以上など）の違いがあるときで、練習相手が必要な場合は、選手付き添え者を１名認める。ただし、試合会場や計量会場には入場できない。（必ず、指定のマークを柔道衣の指定箇所に縫い付けること）

（５）練習会場、日時は次のとおりとする。

会　　場	利用可能者	8月20日(月)	8月21日(火)	8月22日(水)	8月23日(木)	8月24日(金)
川崎市とどろきアリーナ体育室	当日試合者	12:30～16:00	9:00～16:00	7:50～16:00	7:50～16:00	7:40～15:30
川崎市とどろきアリーナ･サブアリーナ	上記以外者	12:30～16:00	9:00～16:00	7:50～16:00	7:50～16:00	7:40～12:30

※「とどろきアリーナ体育室」を使用出来る者は、当日試合のある選手に限る。
（選手・監督・コーチはＩＤカード、個人戦付添者は指定マークが無いものは入場不可）
20 日については女子団体戦出場者、及びその監督・コーチのみ使用可とする。
（受付をすませ、入口でＩＤカードを提示すること）

（６）ＩＤカードを提示しない者は、試合会場への入場を一切認めない。

※　ＩＤカードを配布する範囲（選手・監督・コーチ）および（視察員・見学者・大会役員・競技役員・審判員・生徒役員）

（７）大会についての問い合わせは、必ず各都道府県専門委員長を通じ申し出ること。委員長を通しての問い合わせ以外は、一切受け付けない。

①　組合せは、大会当日受付にてプログラムを通じての発表とする。なお、組合せは大会ホームページにも掲載するので電話、ファックス等での問い合わせには一切応じない。

②　その他、必要事項については、監督会議において連絡する。なお、監督会議は、代表監督（各都道府県４名）が出席するので出席した監督は、連絡を密に取り内容の周知徹底を図ること。

（８）本大会では、大会運営に支障をきたすので、部旗・応援旗は掲示しないこと。

（９）大会期間中、健康上の理由等で監督の変更が必要とされる場合、各都道府県委員長を通して文書にて大会事務局に申し出ること。

(10) 皮膚真菌症（トンズラス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

(11) 脳震盪対応について選手及び指導者は下記事項を遵守する。

①　大会前１ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②　大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急専門医の精査をうけること。）

③　練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④　当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

19　連 絡 先　　（１）大会開催前　　～８月１８日（土）まで

〒221-0855　神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1　神奈川県立スポーツ会館内
平成24年度全国中学校体育大会神奈川県実行委員会
第43回全国中学校柔道大会事務局担当　　福 井　学
TEL　045-317-3781　　FAX　045-317-3791

※宿泊・弁当関係については、取扱業者に直接連絡してください。

（２）大会期間中　　８月１９日（日）～８月２４日（金）まで

〒211-0052　神奈川県川崎市中原区等々力１番３号　川崎市とどろきアリーナ内
第４３回全国中学校柔道大会実行委員会大会本部
ＴＥＬ　０９０－４５４０－４２０８